

大切なお知らせ

監理団体並びに実習実施者 各位

試験方式の変更

マークシートの導入のお知らせ

日頃より大変お世話になっております。

水産加工食品製造技能実習評価試験を受検される監理団体、並びに実習実施者の皆様へお知らせを致します。

当試験は令和5年10月1日以降 学科試験、並びに実技試験の一部である判断等試験において、マークシート方式での試験を行うことといたします。

この変更に伴い、皆様に従来通り円滑な受検になりますように以下の説明をさせていただきますので、受検前にご準備いただきますようお願いいたします。

マークシート方式は従来の解答用紙に代わり専用のマークシートを使用して解答を記入する方式です。

各問題に対して、該当する選択肢の欄をマーク（塗りつぶす）する簡易的な方法になります。

変更の理由としては、受検者の皆様が安易とする回答方法、試験の効率性、採点の確実性、特定技能等の試験がマークシート方式であることから導入することといたしました。マークシート方式は日本国外においても広く使用されており多くの国で馴染みのある方式となっております。

当試験での正しいマークシートの回答方法につきましては、同ページに掲載がございます。受検前に必ずご確認くださいませようようお願いいたします。

上記お問合せにつきましては、メールでのお問合せをお願いいたします。

メールアドレスは、

zensui-ginouhyouka@zensui.jp

（件名：「試験方法変更の件」とご記入ください。）

令和5年8月1日
全国水産加工業協同組合連合会
業務部 指導課